

Topics

■産総研セミナー「薬事法と研究開発」 開催のご案内

開催日時：平成22年3月23日（火）13：15～17：00

会場：四国経済産業局 6階607会議室
〒760-8512 高松市サンポート3-33
サンポート合同庁舎

定員：100名程度

主催：産業技術総合研究所四国センター

※駐車スペースが少ないため、ご来場はなるべく公共交通機関をご利用下さい。

共催：産総研・健康ものづくり研究会、産業技術連携推進会議四国地域部会

後援：四国経済産業局

【プログラム】

これまで必ずしも健康分野とは接点のなかった“ものづくり企業”にとって、健康分野で新たな新製品開発を目指す場合、薬事法に基づく製造販売業許可などの法制度の関わりが重要になってきます。今回薬事法担当の行政の方、審査業務の経験や許可取得の経験のある方々から経験談をお話いただくことにより、産総研四国センターが進める「健康ものづくり」分野の新産業創出に寄与することを目的に開催するものです。

13:15～13:30 挨拶 産総研四国センター所長
来賓ご挨拶 四国経済産業局

13:30～14:00

●薬事法の概要について（仮）

香川県健康福祉部 薬務感染症対策課

14:00～14:30

●薬事申請の過程と承認された医療機器の現状

産業技術総合研究所人間福祉医工学
研究部門 副研究部門長 本間一弘

14:30～15:30

●ベアリング切削加工及び産業機械の製作企業が “尿検査装置開発”へ～新技術開発と用途展開～ (株)ヨコタコーポレーション

代表取締役副社長 森本正文 氏

15:40～16:40

●「地金商から“ものづくり企業”へ ～歯科材料 製造業としての事業展開～

山本貴金属地金(株)国際事業部(兼)
高知工場 副工場長(歯科材料担当)
永井雅浩 氏

16:40～17:00

●技術開発施策説明

四国経済産業局

17:00 閉会挨拶

産総研四国センター所長

※お申し込み期限 平成22年3月16日（火）

〔お申し込み〕詳細はこちら：

<http://unit.aist.go.jp/shikoku/event/image/220323tirashi.pdf>

■「第3回ヘルスケア・イノベーション・ フォーラム事例研究部会開催のご案内

開催日時：平成22年3月24日（水）

会場：産業技術総合研究所臨海副都心センター
別館 多目的室（東京お台場）

統一テーマ

「新薬開発のための治験IT化と電子処方箋ネットワーク」

詳しくは

http://www.kms.ac.jp/~hospinfo/Medinfo/hi_forum/info/20100324.html

■産業技術総合研究所 融合重点化課題 「健幸データベースの研究」平成21年度 成果報告会のご案内

産業技術総合研究所では、複数の研究分野にまたがる融合重点化課題を設定しております。この度、平成21年度融合重点化課題「健幸データベースの研究」につきまして、成果報告会・特別講演会を開催致します。ご多忙の折とは存じますが、多数のご来場をお待ちしております。

日時：平成22年3月25日（木）10：30～16：05

会場：産業技術総合研究所
臨海副都心センター 別館11F会議室1
(ゆりかもめテレコムセンター駅下車すぐ)

主催：産業技術総合研究所 健康工学研究センター
参加費：無料

参加定員：80名 **定員になり次第締め切ります。**

申し込み問い合わせ先：成果報告会事務局

(産業技術総合研究所健康工学研究センター内)

TEL：087-869-3526 FAX：087-869-4178

E-mail：htrc-seika20100325@m.aist.go.jp

〔お申し込み〕詳細はこちら：

<http://unit.aist.go.jp/htrc/topics/100325.html>

【プログラム】

10:30～10:35 開会挨拶 産総研理事 湯元 昇

10:35～10:50

健康情報の集積化と活用に向けた「健幸情報データベース」－こころとからだの健康の見える化と一人ひとりが望むサービス・製品の創出に向けて－
健康工学RC 国分友邦

10:50～11:20

【特別講演Ⅰ】健康測定機器産業の現状と健幸情報集積化への期待

オムロンヘルスケア株式会社 志賀利一 氏

11:20～11:45

身体運動による健康（健幸）維持増進－一人ひとりの健幸を実現するための運動に向けて－

人間福祉医工学RI 横井孝志

11:45～12:10

誰でも使えるポータブル型動脈硬化度測定装置の開発とその活用例－血圧計なみの手軽さで測れる動脈硬化度測定計に向けて－

人間福祉医工学RI 小峰秀彦

13:10~13:35

人間の健康に対する酸化ストレスの影響とバイオマーカーについてー健康を科学する、バイオマーカーー
健康工学RC 吉田康一

13:35~14:00

自己採血での健康情報測定に向けたマイクロチップ測定系の開発ー測りたい時に、蚊の吸血量で実現する血液検査ー 健康工学RC 大家利彦

14:00~14:30

【特別講演Ⅱ】フィットネスクラブにおける健幸情報化の現状と大規模データベースへの期待
株式会社コナミスポーツ&ライフ
森谷路子 氏

14:30~14:50

健幸データベース実現に向けての技術課題ー標準検索タグ、品質管理、合意形成、動機づけー
デジタルヒューマンRC 持丸正明

14:50~15:10

産総研職員健康診断データの活用に向けてー健幸情報集積効果の実証に向けてー
デジタルヒューマンRC 森田孝男

15:10~15:30

歩行における健幸価値の創出ー歩き方の見える化と、目的に合った歩き方の指導を実現する技術ー
デジタルヒューマンRC 青木 慶

15:30~16:00

【特別講演Ⅲ】健幸情報とサービス情報の産業利用に向けて
社会知能技術ラボ長 橋田浩一 氏

16:00~16:05

閉会挨拶 健康工学RC 国分友邦

今回のフォーラムには、四国内外から約70名の方が参加され、今後の活動に活かすうえで有意義なものになったと思われます。



ニュース

■「nano tech2010」国際ナノテクノロジー総合展・技術会議開催しました

平成22年2月17日(水)~19日(金)の3日間国際ナノテクノロジー総合展・技術会議が開催されました。大型水槽によるサンゴ苗の安定供給システムの開発と製品化についてパネル展示を行いました。

詳細はこちら:

<http://www.aist.go.jp/pr/nanotech2010/>

■第11回溶接・表面改質フォーラム

平成22年3月5日(金)に(独)産業技術総合研究所四国センター・講堂に於きまして、第11回「溶接・表面改質フォーラム」が開催されました。

今回は、これまでに参加いただいた皆さまへのアンケート調査で関心の高かった「非破壊検査技術」「教育訓練・技術継承」をキーワードとしまして、ご講師の方に基本技術から最新技術の動向まで幅広くご紹介いただきました。

Aist Today 産総研公式HP//出版物

◆産総研TODAY3月号 産総研TODAY Vol.10 No.3掲載



本格研究 理念から実践へ

http://www.aist.go.jp/aist_j/aistinfo/aist_today/vol10_03/vol10_03_full.pdf

健康工学研究センター<http://unit.aist.go.jp/htrc/>

- 糖鎖機能に着目した物質生産と機能性食品への応用
http://www.aist.go.jp/aist_j/aistinfo/aist_today/vol10_03/special/p02.html
- 機動的浄水システムの開発
http://www.aist.go.jp/aist_j/aistinfo/aist_today/vol10_03/special/p04.html
- 金属ナノ粒子を利用した表面増強ラマン散乱と生体分子への応用
http://www.aist.go.jp/aist_j/aistinfo/aist_today/vol10_03/special/p06.html
- マラリア原虫の迅速診断法を開発
http://www.aist.go.jp/aist_j/aistinfo/aist_today/vol10_03/special/p08.html